



第 1440 回例会 2016 年 11 月 8 日(火)12:30 開会点鐘 寄り合い処 みそぎにて

職場例会 花嫁のれん館

ゲスト 七尾家 会長 高澤良英 様

第 1439 回例会(11/1)報告

進行: 姥浦敏明 副SAA

◎開会点鐘

◎「四つのテスト」唱和 長 職業奉仕小委員長

◎会長挨拶 戸田 会長

ゲストを紹介します。「金沢武士団」代表 中野秀光 さまです。

中野様は新潟県出身であると聞いておりますが、今朝の新聞に能登と新潟(直江津)が 400 年も前から塩海道としてつながりがあると掲載されておりました。また、30 年以上も前の話になりますが、青年会議所の会合で新潟を訪れた帰りに、当時政界を牛耳っていた田中角栄氏の生家に行こうということになりました。そこは高速道のインターを降りて、1~2 分の場所でしたが、料金所には地図も用意されていて、その力を肌で感じたのを記憶しております。近年、彼に関する書籍等がたくさん出版され、再び見直されているようですが、その中でも、石原慎太郎の「天才」が断トツで売れていると聞きまして、読んでみましたが、その文体が一人称(俺が・・・)で書かれているため、角栄氏本人の書いた自伝のような内容になっていることが、売れている一因かなとも思いました。

最後に、カーメル市の市制 100 周年記念へのお祝いのメッセージを姥浦昭二会員が送ったところ、カーメル・バイ・ザ・シーRC のチップス会長から返信が届いていますので、皆さんに回覧します。

本日もたくさんの出席ありがとうございます。

◎幹事報告 寺田 幹事 別紙配布

・藤本真一郎会員の退会を報告

・ガバナー事務局より、ロータリー財団 100 周年記念ニコニコ BOX 資金使途の内訳の案内 → 回覧
・オーケストラアンサンブル金沢七尾定期公演(11/20) チケット購入(¥3,000)のお願い(10 枚あり)

◎地区大会表彰(在籍 30 年に達せられたロータリアン)の須曾茂会員と佐味貫義会員に、ガバナーより記念品の贈呈



◎委員会報告

・ローターの友 11 月号紹介 今井広報ニューメンバーズ委員長
・11 月度のお祝い発表 田中クラブ奉仕委員長

◎出席報告 浜田 出席小委員長

会員総数 46 名(内、出席規定適用の免除者 4 名)出席者 30 名

◎ニコニコ箱紹介 田中 クラブ奉仕委員長

戸田 金沢サムライズ代表中野様、本日はようこそ。佐味さん須曾さん地区表彰おめでとうございます。中越 中野さんスポーツを通じて豊かな町をつくりましょう。

姥浦昭二 先週土曜日(10 月 29 日)は私の 76 回目の誕生日でした。子供夫婦 3 組と 6 人の孫に誕生日パーティーに招待され、至福のひとつときを過ごしました。

多田 膝の手術後 1 年半が経ち、本日はその検診でした。◎マルでホッとしました。ゴルフが出来るぞ〜

木下敬夫 でか山が世界遺産登録になりそうです。今後が楽しみです。

月	日	曜	プログラム	週報担当
11	8	火	職場例会 花嫁のれん館 (例会:寄り合い処みそぎ)	中野
11	15	火	ゲスト 地区ロータリー財団副委員長 黒川伸一 氏	魚岸
11	22	火	クラブフォーラム「グループディスカッション」	今井
11	29	火	会員卓話 寺田 彰 会員	多田
12	6	火	年次総会	浅野

会 長 戸田 一明
副 会 長 森 仁志
副 会 長 鳥畑 弘
幹 事 寺田 彰
広報ニューメンバーズ委員長 今井 富夫

創立1986年6月15日
RI 認証1986年6月26日
【国内第1721】



山田、伊藤、長、今井、魚岸、松野、山本勝義、中野、森、井田、奥井、西野、松井、姥浦敏明、木下徳泰、寺田、久保

武士団中野様、ようこそ七尾みなとへ。ゲスト卓話ありがとうございます!!

..11/1日計 25,000円...累計 464,000円...

◎ゲスト卓話 『スポーツを通じたまちづくり』

金沢武士団 代表 中野 秀光 氏



私の実家は祖父の代から続く家紋職人で、私はその三代目として生まれました。家業は姉が継ぐ予定でしたが、嫁に行くこととなり、家紋職人を続けながら、ボランティア活動を続けてい

ました。学生時代にバスケットボールに熱中していましたが、卒業後はバスケットにこだわらずに「スポーツで町を元気に」をモットーに活動していました。お年寄りにゲートボールを教えたり、保育園で体操のお兄さんをやったこともあります。小千谷市の体育館に、熊谷組のバスケットボール部を呼び、地元の中学生と試合をしてもらったこともあります。その中学生たちはその後、県大会、地区大会で優勝し、なんと全国大会へ出場することができました。子供たちに体験させることの大切さを、私はそこで実感として学びました。

小千谷青年会議所の理事長時代にアメリカのNBAのチームを呼び、市民に本場のプロフェッショナルスポーツの感動と興奮を味わっていただくという企画を立ち上げました。1万円のチケットを6,000枚販売しないとイケない。その時も、地元のおじいちゃん、おばあちゃんが買ってくれました。中には200枚まとめて買ってくれた方もいました。感激で涙がでました。

私の人生を変えたのが新潟アルビレックスの社長で元全日本チームの監督、河内敏光氏です。そんな人物が私の前に現れて「アルビレックスの社長にな

ってほしい」というのです。最初は「この人は、何を言っているんだ」と思いましたが、1年間無報酬を条件で二代目の社長を引き受けました。

この時に、おじいちゃんがお孫さんを連れて来たらタダにする。それが、お母さん、お父さんへと波及し、元々バスケットを知らなかった人たちを夢中にさせ、結果、新潟アルビレックス試合は常に満席の状態になりました。試合以外でも楽しんでいただくために、試合開始前やハーフタイムに様々なエンターテインメントを行っています。先日行われた七尾市の試合でも「栈敷席」を作りお酒を飲みながらバスケット観戦をしていただき好評でした。

私がbjリーグの社長時代、最後の24番目のチームをどこに作るかとの話になった時、函館、長崎と候補が上がっていましたが、バスケットボールが盛んな石川以外に無いと、金沢武士団を立ち上げました。

今年、2つのリーグが「Bリーグ」となり、私が金沢武士団の社長を引き受けることとなりました。石川の地が大好きで、特に妻は小千谷市の係長をしていましたが辞表を提出して石川に来ました。

私たちが目指しているものの一番の根底には「若者を元気にする」という考えがあります。この実現のためには、どんなことが必要なのか。それは地域のお年寄りたちが元気なことが一番である、お年寄りが元気だと、頑張っている姿を見て、今度は若者たちも夢中になるものをしっかりと持てるようになる。最終的には、その若者たちの姿を見て子供たちが憧れを抱く。地域には、このプラスの連鎖が絶対に必要だと考えています。

Bリーグもスタートしたばかりですが、B2、B1を目指していきたいと思います。スポーツを通じたまちづくりには、まだまだ可能性があります。地域の人たちとチャレンジしていきたいと思います。

最後に「全てに成功を求めるなら、青年はいらない」 ご清聴ありがとうございました。

◎閉会点鐘

〔週報担当：山田〕

次週予告

11月 15日 (火) 12:30開会点鐘 番伊

ゲスト

地区ロータリー財団副委員長 黒川伸一氏

今週の例会担当者： 浜田、伊藤、徳永、中出、宮川

次週の例会担当者： 田中、佐味、長田、木下徳泰